

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	和歌山県			代表者名	岸本周平
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	公営企業課	連絡先電話番号	073-441-3314
担当者役職	主任	担当者氏名	平井茂伸	連絡先E-mail	
住所	640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	和歌山県工業用水ユーザー支援
概要	会員企業（主に製造業）を対象にICTの導入を促進するため、経営改善、生産性向上につながる情報技術の知識や導入事例を講演していただきたい。		
支援を求める分野	AI活用 働き方		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	207k	令和6年10月11日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月11日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	16時00分	17時00分	
				活動時間（分）	60
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	栗城 和也
評価	大変よい
上記評価の理由 （どのようなところがよかったか等詳細に）	こちらの要望に対して、事前に検討を行い、適切な内容を提案いただけた。また、参加予定者に応じた内容への修正も柔軟に検討・対応していただけた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	1人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	1		その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	打ち合わせ前は、研修会での講演内容と参加者ニーズへの不安について不安があった
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	講演内容に関する具体的な説明とニーズ対応に対する明確な回答

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	研修会での講演内容の提案。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	丁寧な打ち合わせと柔軟な提案により、こちらの研修会での不安材料が解決した。特に参加予定者リストをもとに講演内容を考えると言われたのがありがたかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	企業のニーズに応じて適切なサポートを行うことで、企業の持続的成長につなげる。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

